



平成27年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年5月13日

上場取引所 東

上場会社名 アライドアーキテクト株式会社

コード番号 6081 URL <http://www.aainc.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 中村 壮秀

問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO

(氏名) 長井 宏和

TEL 03-6408-2791

四半期報告書提出予定日 平成27年5月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第1四半期の連結業績(平成27年1月1日～平成27年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第1四半期	491	—	△116	—	△116	—	△98	—
26年12月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 27年12月期第1四半期 △100百万円 (—%) 26年12月期第1四半期 一百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第1四半期	△23.02	—
26年12月期第1四半期	—	—

(注)

- 26年12月期第1四半期は四半期連結財務諸表を作成していないため、26年12月期第1四半期の数値及び対前年同四半期増減率については、記載していません。
- 27年12月期第1四半期の「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第1四半期	1,646	—	1,408	—	85.5	—
26年12月期	1,897	—	1,509	—	79.5	—

(参考) 自己資本 27年12月期第1四半期 1,408百万円 26年12月期 1,509百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年12月期	—	—	—	—	—
27年12月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年12月期の連結業績予想(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,903	34.2	101	△54.1	101	△54.0	65	△45.7	15.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期(累計)の連結業績予想の記載を省略しております。詳細は、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年12月期1Q	4,295,900 株	26年12月期	4,295,900 株
② 期末自己株式数	27年12月期1Q	— 株	26年12月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年12月期1Q	4,295,900 株	26年12月期1Q	4,255,033 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府の各種経済対策及び日銀による金融緩和により、企業収益や雇用情勢に回復の兆しが見られたものの、消費税増税後の個人消費の落ち込み等により、依然として不透明な状況が続いております。

このような状況の下、スマートフォンや多機能端末等の普及で日常生活におけるインターネットの影響力が強まり、さまざまなソーシャルメディアが利用される中で、企業のマーケティング及び販売促進活動におけるソーシャルメディア活用の重要性は益々高まっております。また、近年目覚ましい進化を遂げるビッグデータ技術やアドテクノロジーとの連携によって、ソーシャルメディアの活用範囲はさらなる広がりを見せております。

このような環境において、既存事業については、「モニプラFacebookサービス等」の改良、拡販による顧客企業及び会員ユーザーの獲得により、サービス拡大に努めてまいりました。昨年11月のFacebookのポリシー変更後、顧客企業からの新規受注が減少し、前年同四半期比で「モニプラ」等の既存サービス売上高が減少しましたが、新たな機能開発、営業の強化及びInstagram等の新たなSNSマーケティングのニーズの増加により、引き合いや受注等は回復基調となっております。また、前事業年度より開始したSNSデータの活用を支援する新サービス「BRANDCo (ブランコ)」については引き続き順調な成長を続けております。シンガポール子会社であるAllied Asia Pacific Pte. LTD. についても、Facebook広告市場の拡大及び「Facebook Marketing Partners (※)」への認定により、順調な引き合いの獲得及びサービスの強化を続けております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は491,138千円、営業損失は116,477千円、経常損失は116,342千円、四半期純損失は98,931千円となりました。

※ Facebook社が新たに開始したFacebookマーケティングで強みを持つ開発会社と、その強みにあったニーズを持つクライアント企業を引き合わせることを目的とした認定パートナープログラムであり、認定パートナーを対象としたFacebook社の最新情報やAPIの利用が可能となります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて250,958千円減少し、1,646,411千円となりました。これは主に、有形固定資産が51,238千円、投資有価証券が21,062千円それぞれ増加した一方、現金及び預金が308,379千円減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて150,070千円減少し、238,036千円となりました。これは主に、給与の支払タイミングの変更により未払費用が77,354千円減少、税金等の支払により未払法人税等が37,225千円、未払消費税等が45,330千円それぞれ減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて100,887千円減少し、1,408,375千円となりました。これは主に、繰越利益剰余金が98,931千円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成27年2月13日の「平成26年12月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,313,864	1,005,485
受取手形及び売掛金	327,540	296,176
仕掛品	3,347	2,417
その他	54,378	72,343
貸倒引当金	△19,943	△19,527
流動資産合計	1,679,186	1,356,895
固定資産		
有形固定資産	25,220	76,459
無形固定資産	9,986	9,429
投資その他の資産		
投資有価証券	78,840	99,902
その他	115,604	117,129
貸倒引当金	△11,469	△13,405
投資その他の資産合計	182,975	203,626
固定資産合計	218,182	289,515
資産合計	1,897,369	1,646,411
負債の部		
流動負債		
買掛金	37,100	79,998
未払法人税等	39,050	1,825
ポイント引当金	6,158	6,963
その他	305,797	149,249
流動負債合計	388,106	238,036
負債合計	388,106	238,036
純資産の部		
株主資本		
資本金	597,685	597,685
資本剰余金	569,685	569,685
利益剰余金	333,748	234,816
株主資本合計	1,501,118	1,402,186
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,994	4,805
為替換算調整勘定	2,964	1,199
その他の包括利益累計額合計	7,958	6,005
新株予約権	186	183
純資産合計	1,509,263	1,408,375
負債純資産合計	1,897,369	1,646,411

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位: 千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年3月31日)
売上高	491,138
売上原価	215,330
売上総利益	275,808
販売費及び一般管理費	392,286
営業損失(△)	△116,477
営業外収益	
受取利息	74
為替差益	610
その他	28
営業外収益合計	713
営業外費用	
支払利息	65
投資事業組合運用損	512
営業外費用合計	578
経常損失(△)	△116,342
特別利益	
新株予約権戻入益	3
特別利益合計	3
税金等調整前四半期純損失(△)	△116,339
法人税、住民税及び事業税	597
過年度法人税等戻入額	△2,095
法人税等調整額	△15,909
法人税等合計	△17,407
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△98,931
四半期純損失(△)	△98,931

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△98,931
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△188
為替換算調整勘定	△1,764
その他の包括利益合計	△1,952
四半期包括利益	△100,884
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	△100,884

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項ありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自平成27年1月1日 至 平成27年3月31日)

当社グループは、ソーシャルメディアマーケティング支援を主な事業とする単一セグメントであるため、記載を省略しております。